



医療法人 南嶺会 勝連病院



勝連で〜びる



広報誌
No.61
2023年
初夏号
令和5年5月26日発行

写真：テッポウユリ（OT室前中庭にて撮影）

新型コロナウイルス 「5類」移行をふまえて

現在、新規感染者数は全国的に減少傾向にあるものの、今後も感染が継続していくことが見込まれます。2023年5月8日より新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「5類」に移行する事が決まりました。今回の「5類」への移行により、マスク着用は個人の判断が基本となるなど、政府のコロナ対策は大きな転換期を迎えています。しかしながら、ウイルスの感染力や病原性(重篤性)が弱まったわけではない事に注意が必要です。現在も、高齢者や持病のある人の重症化リスクはまだ高い状況が続いております。従って、医療施設における換気や「3密」の回避やマスクの着用が引き続き政府よ

り推奨されており、基本的な感染対策を講じながら流行をなるべく低く抑えるための取り組みを当院でも継続していきます。

現在の想定されるコロナウイルスの病院内への侵入経路については、新入院患者や外来、見舞いの家族、業者を含めた職員の持ち込みなど複数の経路が考えられます。これらの侵入経路に対して、検査や症状でのスクリーニング対策には限界があり、患者すべてに隔離予防対策を行う事はできません。常日頃からの標準予防策の徹底や職員の体調管理や感染リスクを低減させる行動様式を選択するとともに、院内に持ち込まれた場合はすみやかに対処すること

が重要です。感染対策として重要になるのが、平素からの標準予防策の徹底であり、体調不良者については、職員であれば休務。患者であれば飛沫・接触予防策を行いつつ、検査で診断をつけるという方針を守り続ける事であると考えます。

今回のコロナ禍では、我々は以前にもまして地域社会全体での危機管理の重要性を再認識させられました。このコロナ禍を経て、院内外で標準予防策の分化を定着させることで、来るべき次の波に備える事ができるのではないかと考えています。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



医局長 飛梅 亮



医療法人 南嶺会 永年勤続表彰

永年勤続10年

- ・薬剤師 1名
- ・看護師 1名
- ・准看護師 2名
- ・看護補助者 4名
- ・事務 3名
- ・施設 1名

永年勤続20年

- ・看護補助者 5名

永年勤続30年

- ・看護師 2名
- ・准看護師 1名

永年勤続40年

- ・看護師 1名
- ・准看護師 1名
- ・事務 1名

代表者挨拶 (勤続40年)

事務 城間 基之

四月三日に当院認知症治療病棟一階ホールにて、勤続十年・二十年・三十年・四十年と総勢二十三名の永年勤続表彰があり、私自身も勤続四十年の表彰を受けることができました。

月日が経つのは早いもので、あつという間の四十年間でした。厳しい時期もあり、退職を考えた事もありましたが、楽しさや仕事への達成感が勝り、また今日まで頑張ったのも家族や同僚の協力や支えがあり、働きやすい環境があったからだと感謝申し上げます。

これからも健康に気をつけながら、微力ではありますが患者様のため、病院のために貢献していきたいと思っております。

資格試験

合格おめでとう!!



介護福祉士

「あきらめない」

宮城 菊江

介護職について、今まで何回か受験し、残念な結果でしたが、周りが資格取得していく中で、自分も再度挑戦しようと思えました。

介護実務者講習を受講し、受講生同士からも刺激を受け、自分も頑張らないといけないと思いつつ勉強に励みました。おかげで無事合格する事が出来ました。

介護福祉士としてスタートしたので、今後は勉強しながら自分も成長していきたいと思っております。

協力してくれた仲間達に感謝を忘れず、介護福祉士として頑張っていきたいと思っております。



当院3名による看護研究論文が 第48回日本精神科看護学会にて採用!

精神科A病棟における新型コロナウイルス感染対策に関する 知識・技術向上への取り組み

大城 浩之 新里 敬太郎 野原 正史

野原正史師長(外来)、大城浩之さん(6病棟看護師)、新里敬太郎さん(5病棟看護師)による看護研究論文『精神科A病棟における新型コロナウイルス感染対策に関する知識・技術向上への取り組み』が第48回日本精神科看護学会 in 北海道にて採用となりました。

当論文は、高齢の統合失調症患者や認知症患者が入院している為、患者の協力が得られにくく、また感染症対策に不慣れな職員の多いA病棟において、職員の感染に対する不安要素を調査し、調査結果を踏まえた感染対策の教育や取組を行った貴重な論文です。



6病棟 大城 浩之さん談

今回、日本精神科看護学会 in 北海道にて看護研究論文の発表をすることになりました。私自身、看護研究を主体的に取り組むことが初めてであり、何をどのように進めて行くのかも分からない状態からのスタートでした。けれども、上司や病棟スタッフ、多職種の方々に支えられ、その協力のおかげで実りある看護研究に取り組むことができました。



部署紹介

～検査課～

今回は検査課へお邪魔して **金城課長** にお話を伺いました!!



Q1 主な業務内容を教えてください!

生化学検査・血液検査・一般検査(尿・便・皮膚)・免疫血清・生理検査(脳波・心電図)・検診(職員・採用時)をメインでやっています!

Q2 どんな時にやりがいを感じますか?

検査結果が患者さんの治療に結び付いた瞬間です!



Q3 仕事をする上で心掛けている事はありますか?

他の部署と連携を取りながら患者さんの治療に役立つ正確な検査情報の提供を心掛けています!

Q4 細かい仕事が多いと思いますが…リフレッシュ法があれば教えてください!

車を運転しながら音楽を聴く事かな!
あとはスポーツ観戦!



NEAR 機器



PCR 機器

Q5 コロナ検査の時に鼻に綿棒を入れたその後が気になるのですが…!

鼻に入れた綿棒をナースさんが抽出液に入れて持ってきます!それを専用のカートリッジの中に入れてNEAR・PCRそれぞれの機械に入れて結果を待ちます!

どんなに忙しくても **検査に入る時は冷静に!!** と、いつもの優しい雰囲気とは違う金城課長。

スポーツ観戦をされるという事なので、どんなスポーツを観るのですか?と聞くと、

野球、サッカー、バレー、バスケなんでも観るよ!

ルールは分からないけど!と**いつもの笑顔で答えてくれました♡**

お忙しい中貴重なお話をありがとうございました☆



スタッフのプライベート

覗いちゃいました!



第19回

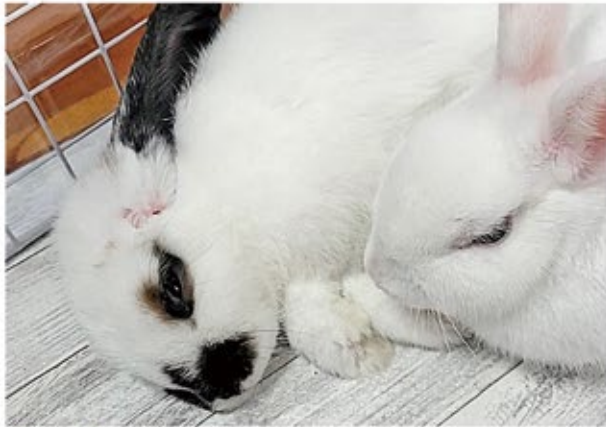
医事課 久保誠和 編

我が家の
ペット

・ミニウサギとロップイヤー・

Q1 なぜ、うさぎを飼ったのですか?

飼う気は無かったんですがペットショップに行ったら可愛くて、3時間ぐらいその場で悩んで迎え入れることにしました。



Q2 選んだ理由

ミニウサギで真っ白かと思いきや、腰のあたりにワンポイントの模様がありオシャレだったので選びました。

ロップイヤーは運動神経が無い感じが可愛くて選びました。

Q3 名前と性格について教えてください

ミニウサギが「スノウ」で、ロップイヤーが「もじゃ」です。両方とも女の子。

スノウは性格穏やかですが、好奇心旺盛で動きは野性味強めな子です。

もじゃはマイペースで人懐っこく、走り回るより撫でられるのが好きな子です。



Q4 いつから飼っていますか?

1年半前ぐらいからです。あとから知りましたが、ペットショップに来た翌日に迎え入れたみたいです。

Q5 大変なこと

最初はお互い仲が良かったので一緒に遊ばせていたのですが、半年過ぎた頃に縄張り意識が芽生えて喧嘩をしたので、今では仕切りで区切って遊ばせているせいで家が狭くなりました(笑)

また、スノウは一度ケージを破壊して脱走したことがあり、その時は家電のコードやインターネットのケーブルを噛み切られて散々でした。



Q6 良かったこと

真顔で焦っている様子や、何か食べている様子が間の抜けた感じで最高に癒されます。



浜下り 旧暦3月3日



4月の行事食

浜下りメニュー

旧暦3月3日 浜下り(ハマウリ)

- お品書き
- ・黒米
 - ・もずくスープ
 - ・三月御重(サングワチウジュウ)をイメーシしたおかず
 - (天ぷら、煮つけ、かまぼこ、厚揚げ、昆布)
 - ・三月菓子(サングワチグワシ)風のゼリー

3月3日は女の子の健やかな成長を祈るひな祭り。沖縄では旧暦の3月3日に「浜下り(ハマウリ)」と呼ばれる女性の行事があります。身を清めるために海の浜に下りて海水に浸かることで汚れをはらう日、とされています。この日には「三月御重(サングワチウジュウ)」といった華やかな重箱料理や三月菓子(サングワチグワシ)などを持ち寄って浜辺で楽しい時間を過ごしたようです。

厨房の様子

常食の盛り付け



一口大サイズの盛り付け



サングワチ グワシ
三月菓子風のゼリー

皆様に美味しいと喜んでもらえるよう、心を込めて作りました!

勝連病院案内マップ



場所(バス停付近)	1便	2便	3便
①勝連病院発	08:30	11:00	14:10
②摩文仁	08:36	11:06	14:16
③糸満清明病院前	08:38	11:08	14:18
④大度	08:39	11:09	14:19
⑤米須	08:40	11:10	14:20
⑥伊原	08:42	11:12	14:22
⑦山城入口	08:43	11:13	14:23
⑧波平入口	08:44	11:14	14:24
⑨喜屋武	08:48	11:18	14:28
⑩名城	08:52	11:22	14:32
⑪南部病院前	08:53	11:23	14:34
⑫双子橋	08:58	11:28	14:38
⑬糸満オータリー	09:00	11:30	14:40
⑭照屋	09:02	11:32	14:42
⑮高嶺入口	09:04	11:34	14:44
⑯賀数	09:08	11:38	14:48
⑰当銘	09:10	11:40	14:50
⑱志多伯	09:11	11:41	14:51
⑲東風平	09:17	11:47	15:10
⑳高良	09:21	11:51	15:15
㉑勝連病院着	09:27	11:57	15:20



※平日のみの運行です。
 (土・日・祝祭日は運行ありません)

交通機関

当院より無料送迎車が運行されております。無料送迎車運行ルート上で途中乗車される方は道幅が広く安全な場所で手をあげてお知らせください。ルート上の主要地点を通過するおおよその時間は右上の通りです。

診療科目

◎精神科 ◎心療内科 ◎内科
 ◎リハビリテーション科
 ※「認知症・物忘れ外来」も行っています。

診療時間

[外 来] 月曜日～金曜日
 午前9時30分～午後5時
 [休診日] 土曜日・日曜日・祝祭日

相談窓口

医療福祉相談室
 月～金曜日 午前9時30分～午後4時30分

なん れい こ
南 嶺子プレゼンツ
 ～今月の黄金言葉～

“他人ぬ 胸 開きれー、
 自分ん 胸 開きゆん”



『他人が胸を開ければ、自分も胸を開ける。』誰かに悩み事を相談したり、親しくなりたい相手に心を開く場合にはけっこう勇気があるものである。ところが、そういう思いをもしても相手に軽くあしらわれたら、この人に対する好意は確実に薄れてしまう。だから、「人が自分に心を開いてくれたなら、こちらもそれに対して真心で応えるのが礼儀である」という教え。人づきあいの心得。



編集後記
 2月に電子カルテを導入して、少し落ち着いてきた今日この頃。今回うさぎの記事がありますので、どうぞ癒しを共感してください。しかし、せっかくなさぎ年に新春号で載せなかったのが悔やまれる…。
 久保

●募集の投書方法

ご意見、ご感想、相談員への質問などお待ちしております。
 (1) 広報誌に関するご意見、ご感想
 いつも「勝連で～びる」をご愛読頂き、ありがとうございます。
 下記の方法にて気軽に投書してください。

- 投書方法**
- ① 当院のご意見箱に投書
 - ② 当院のメールアドレスに送信 (アドレスは下記を参照)
 - ③ 当院の広報委員会あて郵送

よろしく
 お願い致します



医療法人 南嶺会 **勝連病院**

〒901-0331 沖縄県糸満市字真栄平1026番地 TEL. 098-997-3104 FAX. 098-997-2457
 URL <http://www.katsuren-hp.or.jp> E-mail info@katsuren-hp.or.jp

次号発行予定：令和5年9月29日